



シルバー とみや

SILVER TOMIYA 44

第44号 (公社) 富谷市シルバー人材センター 令和2年1月1日発行

迎春



(写真提供：藤島史男)

役員

本年もよろしく
お願い申し上げます

| | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
|--------|-------|-------|-------|-------|-------|--------|-------|--------|----------------------|--------|-------|-------|-------|--------|------|--------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|
| 職員 | 職員 | 職員 | 主査 | 課長補佐 | 課長補佐 | 事務局次長 | 監事 | 代表監事 | 理事 | 理事 | 理事 | 理事 | 理事 | 理事 | 理事 | 理事 | 理事 | 理事 | 理事 | 理事 | 常務理事 | 常務理事 | 副理事長 | 理事長 | |
| 永澤 貴志子 | 鈴木 時男 | 木村 和昭 | 荒谷 和樹 | 齋藤 王敬 | 柏山 壽幸 | 日諸 喜代子 | 菊地 利夫 | 渡邊 多久哉 | 奥山 育男 (富谷市経済産業部長) | 戸根 美津子 | 長谷川 宏 | 鈴木 茂則 | 高木 ミツ | 佐藤 桂太郎 | 齊藤 睦 | 佐々木 征記 | 菅井 初江 |

新年のご挨拶



公益社団法人
富谷市シルバー人材センター

理事長

鈴木 康夫

新年明けましておめでとうございます。
会員の皆様、そして富谷市民の皆様にはお健やかに令和2年の初春をお迎えのことと拝察申し上げます。

平素は富谷市シルバー人材センター（以下「センター」という）の事業運営につきましては、格別のご理解とご協力を賜り、厚くお礼を申し上げます。

昨年は記録的猛暑や、台風による水害被災等、予測をはるかに超える自然災害に見舞われ、県内でも多くの拠点センターや、会員の方が被災されました。幸いにも当地区は立地条件にも助けられ、他地区の様な甚大な被害には至りませんでした。被災された方々の一日も早い復興をお祈りいたします。

さて、斯様な時代背景の中、我々を取り巻く社会環境は、少子高齢化が言われ始めて以来、急激にその流れが増進され、65才以上が3600万人、28.5%を超える高齢化率で、「人生百年時代」突入とも言われ、百歳超えの方が6万7千人に達する人口構成になってお

ります。

総人口の減少と、若年労働者層の慢性的不足、独居老人世帯や、老々介護・ITへの依存・外国人頼みの介護やサービス業等を含め、社会構造の大きな変遷の波に洗われ、社会福祉や保険制度の根幹に係わる問題を抱えつつ、他に類を見ない様な長寿命を加速しております。

この様な状況下、高齢者の受け皿である我々センターの使命は大変重要であり、会員の増強受け入れ・高齢者向け就業の拡大・福祉介護・ワンコインサービス・子育て支援・学童の安全見守り・空き家対策・公共施設管理・地域創生事業への参画等々、地域貢献を通しての社会参加、生きがい・仲間づくり、健康維持で医療費抑制を柱に、「高齢者の「居場所づくり」「出番づくり」」が最大のテーマであります。

就業のみでは無く、潤い・趣味・遊びの部分も各種醸成され、会員同士の親睦を深め交流しあい、支えられる立場から支える側として、評価信頼されるセンターを目指し頑張ります。

新年のご挨拶



公益社団法人
宮城県シルバー人材センター連合会

会長

谷口 秀樹

新年明けましておめでとうございます。
公益社団法人富谷市シルバー人材センターの皆様におかれましては、お健やかに新春をお迎えのこととお慶び申し上げます。また日頃、当連合会の事業運営に格別のご理解とご協力を賜り、心より感謝申し上げます。

さて、今年8月に東京オリンピックが開催され、宮城県でもサッカー競技が開催されますが、シルバー人材センターも何らかの形で貢献できればと考えております。

貴センターは、会員数が500名を超え、シルバー派遣業務でも平成30年度には契約金額実績が1億円を超える等、全国でも有数のシルバー人材センターへと大きく発展されました。また地域就業機会創出・拡大事業を活用し、「富谷茶復活プロジェクト」に取り組み等、その積極的な展開は全国から注目を浴びているところです。これも偏に、理事長様はじめ役員並び

に会員の皆様が丸となりご尽力された賜物と心から敬意を表するものであります。

我が国は、超高齢・人口減少社会を迎え、また生産年齢人口の減少により、人手不足が叫ばれておりますが、政府は「経済政策の方向性に関する中間整理」において、シルバー人材センターの機能強化をうたう等、大きな期待を寄せております。

当連合会では、こうした社会情勢の変化を踏まえ、第2次中期計画を策定し、センターと連携し、会員数の拡大に努めているところであります。今後とも、貴センターのご支援とご協力をよろしくお願ひ申し上げます。

結びに、本年が皆様にとって事故が無く、明るく、活力と希望に満ちた幸多い年となりますことを心から祈念いたしまして、新年のご挨拶といたします。

年頭のご挨拶



富谷市長

若生 裕俊

新年あけましておめでとうござ
います。

皆さまにおかれましては、お健
やかに新春をお迎えのこととお慶
び申し上げます。また、日ごろより、
市政運営全般にわたり、深いご理
解とご協力を賜り、心から感謝と
御礼を申し上げます。

さて、昨年10月関東地方や甲信
地方、東北地方で記録的な大雨と
なり甚大な被害をもたらした台風
19号から3箇月が経過しようとし
ております。本市におきましても、
災害対策本部を設置するとともに
避難勧告を発令する等の対応をい
たしました。人的被害には至らな
かったものの住宅や河川・道路、
農業施設等に大きな被害をもたら
しました。ここに改めまして、被
災された皆さまに心からお見舞い
を申し上げます。

富谷市シルバー人材センターは、
市内の巡回活動や環境美化活動、
子育てサロン「ほっと育く」など
の各種事業を通じて地域社会に貢
献され、地域の皆さまから厚い信
頼を得られております。また、高

齢者に就業機会を提供し「生涯現
役生活」の実現にも大きく貢献し、

会員の増強と就業拡大が図られ、
着実に業績を伸ばしておられます。
これもひとえに、会員の皆様をは
じめ、役員、関係者の皆様の熱
意とご尽力の賜物であると深く敬
意を表すものであります。

今年、富谷宿が開宿して40
0年を迎える節目の年であります。
記念事業の一環として2018年
に発足した富谷茶復活プロジェク
トも着実に推進し、成果をあげて
いただいております。

今後、皆様の豊富な知識と経験、
ノウハウを活かし、事業のさらな
る推進をご期待申し上げますと
もに、各種事業の推進におきま
しても、引き続き、一層のお力添え
を賜りますようお願いとご協力を
お願い申し上げます。

結びに、富谷市シルバー人材セ
ンターの益々のご発展と、今年一
年が会員皆様にとりまして幸多き
年となりますことを心からお祈り
申し上げます。年頭のご挨拶と
します。

新年のごあいさつ



富谷市議会議長

渡邊 俊一

新年あけましておめでとうござ
います。

公益社団法人富谷市シルバー人
材センター会員の皆様におかれま
しては、お健やかに佳き年をお迎
えのこととお慶び申し上げます。
平素より、富谷市議会に対しま
しては、格別なるご理解とご協力
を賜り、衷心より感謝申し上げま
す。

さて、いまや500名を超える
会員を有する貴センターは、鈴木
康夫理事長のもと、会員の皆様の
豊かな知識と経験を活かしながら、
働くことを通して社会参加をされ
るとともに、生きがいを持つて地
域社会に貢献しておられます。

常日頃より、子供たちの安全・
安心を守る活動や公民館等の清掃
活動、更には富谷茶復活プロジェ
クトにもご尽力頂き、市イベント
時には富谷茶の振る舞い等々、私
たちに身近なところでの活躍ぶ
りは、大変いきいきとされ、大い
に元気を頂戴しております。

そのお姿を見るにつけ、豊齢ゆえ
の穏やかさの中にも、たくましさ
と頼もしさを感じているのは、多
くの市民共通のものであると思い
ます。

令和2年の子年は十二支の始ま
りであり、植物に例えると成長に
向かって種子が膨らみ始める時期
になります。

子年の云われのように、種子を
沢山付けられ、地域に密着した各
種事業を通して種子を膨らませな
がら、ますます輝いた活動をされ
ますよう、ご期待を申し上げます。

新しい年を迎えるにあたりまし
て、貴センターのさらなるご盛栄
と、会員の皆様、そしてご家族の
皆様のご健勝とご多幸を心よりご
祈念申し上げます。新年のごあいさつ
といたします。



をし、地域を元気にします！

除草3号班長
三浦 憲男



除草班

緑地、公園等の除草を行っております。作業を終えた後は、清々しい気持ちになります。

今年も無事故と健康に留意し、みんなと力を合わせ頑張ります。

植木班長
棚木 峻



植木班

お客様の要望を傾聴し、庭木手入れのお手伝いが仕事です。樹高詰め、伐採が多くありますが、これで正月が迎えられる話にホットします。

受付
高橋登美子



とみぷら

とみぷら（まちづくり産業交流プラザ）の管理業務の仕事をして、1年半になります。

たくさんの方々との出会いがあり、緊張感もあり、楽しく仕事をさせていただいております。

筆耕班長
土田 信也



筆耕班

賞状全文書き、卒業証書の名入れ、書道教室の講師をつとめております。書道教室では、短時間で生徒の技量に応じて指導しなければならないので、大変ですがやりがいがあります。

現在91歳、まだまだ長生きしてこの仕事を続けたいと思います。

東向陽台中学校業務員
学校班長
大瀧 俊雄
(写真中央)



学校班

業務内容は、生徒さんの衛生・安全に注意し給食の配膳、清掃、草刈、補修（壁・扉・コンセント等）、剪定、花壇、ごみ処理等に従事。頼られる業務員を目差します。

運転送迎班長
佐藤 誠



運転送迎班

特別養護老人ホーム杜の風の運転手として、デイサービス利用者様の送迎をしています。

利用者様からの感謝の言葉、施設職員の方々からのねぎらいの言葉を励みとし、これからも地域貢献と安全運転に努めてまいります。

富ヶ丘公民館
渡邊 元次



公民館管理

仕事内容は、来館利用者の受付、図書室の受付、電話対応、館内点検、戸締り等です。多くの方々とのちょっとした会話もあり、利用者の皆さんが快適に利用していただける対応を心掛けて、業務にあたっています。

今野 信夫



大亀山 森林公園管理

広大な園内には、人工芝でのそり遊び、森の遊歩道などがあり、利用者が安全に豊かな自然を心ゆくまで楽しめるよう、見回り等の公園管理を心掛けています。

これからも地域のために仕事

福祉班長
小野 文子



ほっと育すく

子育てサロン「ほっと育」で仕事をして12年になります。開所当初の子供達は、もう中学生です。またその姉妹達が遊びに来てくれると、時間の経った事を感じます。これからも子供達から元気もらいながら楽しくお仕事をしていきたいと思います。

スタッフ
岡崎ミチ子



なごみ

新しく小物製作販売の店「ギャラリーなごみ」として、3年目に入ります。訪れてくださる皆様との出会いを大切に、愉快的な仲間と知恵を絞り、新しい作品作りに励みます。

表具班長
及川 哲



表具班

主な仕事は、障子、襖、網戸の張替えです。市民の皆様の一助になればと、全員、力を合わせ頑張っております。仕事をして一番嬉しいのは、お客様に喜んでいただいたときです。これからもお客様に喜ばれる仕事をするため、班員一丸となって切磋琢磨してまいります。

清掃班

お風呂は楽しい！
応えよう「きれい」「せいけつ」に！をモットーに極楽湯の清掃をしています。作業終了後は、班長や先輩方の貴重な豆知識でなごみます。



極楽湯清掃
早坂イク代

◆ 富谷茶『復活』プロジェクトの活動について ◆

富谷茶復活プロジェクトの活動状況を報告致します。
令和元年度開催のイベント

○5月23日富谷茶摘み式を実施

富谷市若生裕俊市長はじめ市民4名、センター役員会員、また富谷中学校の生徒さんも校外学習で参加、テレビ局、新聞各社の取材もありました。

生茶葉収量3790グラム↓製茶量737グラム

○10月6日富谷宿「街道まつり」に富谷茶屋を出店、また富谷茶懇談会を実施

煎茶1000杯、うち富谷茶360杯を振る舞い、富谷茶を多くの方に知っていただきました。また来場者2組の方に対して茶畑案内を実施しました。

富谷茶懇談会では若生裕俊市長はじめ市民の方にも参加いただき、民俗ギャラリー学芸員清水勇希氏を講師にむかえ富谷茶の歴史を学び、現在の富谷茶事業の取組や今後の課題等の話し合いがなされました。

○10月17日・24日市民の方を茶畑案内

富谷中央公民館講座「たからのまちを訪ねて」に参加された市民の方（両日各10名程度）を茶畑にご案内しました。初めて茶木を見た方も喜んでいただけようでした。

○11月18日・19日おいしいお茶の入れ方講座

2日間で15名参加。民俗ギャラリー学芸員清水勇希氏を講師にむかえ富谷茶の歴史を学び、次にお茶の入れ方等の実技を講師(有)大竹園 大竹英次氏に指導していただき、富谷茶や玉露なども試飲し、皆さん大変満足されたようでした。

○11月22日冬囲い作業

21名の役員会員が参加し、防寒シートを張りました。

○定期的に剪定、施肥、除草を行いました。

富谷茶復活プロジェクトは来年度富谷宿開宿400年にむけ、富谷茶をより多くの方に知っていただけるよう、事業展開して参りますので、よろしく願います。



ひろば

湯ったり、満喫！～友の会懇親旅行～

富谷市シルバー友の会会長 笹原睦郎

富谷市シルバー友の会は平成27年5月に会員の自主的な合意により設立され、会員相互の助け合い、遊び心の親睦を目的として活動して参りました。

毎年旅行プロジェクトを発足させ、旅行先の選定、就業の少ない11月初旬頃に1泊2日の懇親旅行を実施しています。

去年は宿でゆっくり時間をとれる場所として、バス3台に分乗し、天童温泉「天童グランドホテル 舞鶴荘」へ56名（男42名、女14名）の参加で温泉につかり、懇親を深め楽しい一夜を過ごしました。翌日は村山碁点橋より最上川三難所舟下り（所要50分）を満喫し、昼食・買物は将棋むら天童タワー、天童ワイン工場を見学して、皆さんに楽しんでいただけた2日間でした。



サークル活動の紹介

1 友の会ゴルフサークル ■代表 久保川利夫

会員数は26名で4月・6月の例会で親睦を最優先で楽しくプレイすることをモットーにしております。



2 パークゴルフサークル富谷 ■代表 齊藤四郎

パークゴルフサークル富谷が出来てから5年目となり、益々盛況を見せているのが、私達のサークルだと自負しております。これもひとえに現会員とこれを補佐してくれる世話係の賜物と思っています。会員数は51名で例会を4月・8月・11月に、理事長杯を6月・9月に実施しています。

3 旅行サークル「銀の遊び」■代表 楠橋芳郎

友の会発足より5年目となる「銀の遊び」です。春・秋2回の1泊旅行で会員相互の親睦を深めて来たのが継続の力になりました。会員数は32名で楽しんでいます。去年は4月に瀬見温泉、11月は高湯温泉です。



4 料理「味彩サークル」■代表 石川清年

料理のメニューやレシピは講師に決めてもらい、レシピ通り料理を作るよう皆で頑張っています。会員数は11名（男9名・女2名）で毎月第3金曜日に公民館等を借用して料理作りを楽しんで、最後に作った料理を試食して出来味に満足しています。



5 フォトサークル ■代表 藤島史男

去年はあけの平・富ヶ丘・成田公民館を利用させていただきましたが、全員の作品展示は出来ませんでした。また、個々にはメディアテークの作品鑑賞や遊園地の撮影を実施しており、今後は作品の研修会を行う予定です。

会員の



富谷市功労者表彰で特別功労賞を受賞

この度、ボランティアサークル「いこいのひろば」の活動で、富谷市功労表彰「特別功労賞」を受賞された富ヶ丘南班 阿部郁子さんの活動を紹介します。



「一輪の花から幸せを！」 富ヶ丘南班 阿部郁子

“一輪の花から幸せを！”をキャッチフレーズに富谷市役所交流ホールに於いてミニミニ花展をさせて頂いたことを機に平成20年より庁舎受付にお花の活け込みをボランティアサークル「いこいのひろば」として5名で取り組ませて頂いております。

その他年間を通して下記のような活動をしております。和菓子を作ってお抹茶をいただいたり、料理教室として、みそ作り、フルーツカットの仕方、花器を作って一輪の花を楽しんだり、交流ホールに於いて年に一度美術品の展示、セミナーを実施しております。

平成29年 紅白梅図屏風

平成30年 富嶽三十六景 18枚

平成31年 富嶽三十六景 全て

今年は東海道五十三次を予定しております。

ボランティア活動について

あけの平北班 齋藤金清

私たち、あけの平小学校区地域班は、地域貢献活動として、小学校下校時の見守りと公民館周辺の清掃活動に取り組んでおります。基本的にはシルバー会員は全員参加です。メインは下校時の見守り活動で、通学路は清水方面ととちの木方面になります。子供たちが変質者や不審者からの被害に遭わないよう巡回を行っております。

近頃は子供を虐待する悲しい事件が散見されます。将来の日本国や地域の発展を担う子供たちを見守るのは大人の義務であると思います。私の孫も小学1年生です。同世代の子供たちの行動・仕草を見ると、こちらも元気やエネルギーをもらえる気がします。

私たち高齢者のささやかな活動が、地域のために役立つよう、仲間とともに今後も継続して行動したいものです。



自慢の一品料理

郷土の料理 Vol. 2

きりたんぼ

東向陽台班 齋藤信夫

東北自動車道を青森方面へ北上し、岩手を過ぎ秋田県に入った最初のインター（鹿角八幡平）を降りると私の故郷、秋田県鹿角市です。

インターの出口には「きりたんぼ発祥の地」と書かれた大きな立て看板があり、それが目に入り故郷に帰って来たことを認識する一瞬です。

「きりたんぼ」は古くから、「江戸が寿司なら秋田も負けぬ、食べてみゃんせきりたんぼ」と謳われている秋田が誇る郷土料理（鍋料理）の一品です。

基本的な材料は次の通りですが、作り方については、紙面の関係上割愛します。

Webで「きりたんぼの作り方」を検索すると沢山紹介されていますので、そちらを検索いただきたいと思います。



あたたか



〔材料〕

きりたんぼ、鶏肉、マイタケ、ゴボウ、セリ、ネギ、鶏ガラ出汁、醤油、酒、ミリン
私のこだわりの材料

▶きりたんぼ、鶏ガラ出汁はいずれも自家製

事務局 だより



会員数
令和元年12月末現在
[正会員] 男性 368人 女性 133人
合計 501人
[特別会員] 1人 [賛助会員] 11人

配分金の支払日

1/31 (金)

2/28 (金)

3/31 (火)

行事予定

お知らせ

- 事務所 1月6日(月) 仕事始め
- 子育てサロン 1月8日(水) より開所
- ギャラリーなごみ 1月7日(火) より開店

入会説明会

場所：センター会議室

1月8日(水) 2月12日(水) 3月11日(水)

会員になって仕事してみたい、地域貢献活動してみたいと思われた方は是非お気軽にご参加下さい。

全国シルバー人材センター事業協会 金子順一会長来所

10月24日金子会長が当センターを訪問され、役員との意見交換のほか「ギャラリーなごみ」「子育てサロンほっと育く」を視察され、当センター事業に理解を示されました。



ギャラリーなごみの活動紹介

11月4日代官松まつりに
11月16日・17日しんまち
アートイベントに出店、
撮影プロジェクトでは
「なごみ」従事会員の写
真が飾られました。
11月22日「とみぷら」で
開催された「和の刻」に
出店



コンビニ収納サービス開始

10月より一般家庭発注者様向けにコンビニでのお支払いが出来るようになります。発注者の方の利便性向上が図られました。

ホームページリニューアルについて

当センターの情報をわかりやすく提供するため、このたびホームページをリニューアルすることとなりました(予定日1月6日)。是非閲覧下さい。つきましては左記ホームページアドレスでアクセス願います。

<https://web.sjcre.jp/tomiya-sjc/>

配分金等の税金申告について

シルバー人材センターの就業で得た配分金収入は、「その他の雑所得」に該当し、必要経費控除が認められます。

シルバー人材センターでは、各自1年分の配分金合計額を証明する「配分金支払証明書」をお渡しいたします。会員の方はこれを添付し必ず申告して下さい。

また、派遣事業で勤務されている会員の方には、宮城県シルバー人材センター連合会より「給与所得の源泉徴収票」をお渡しいたします。同様に添付し申告して下さい。



編集後記

あけましておめでとうございませう。

昨年、台風19号などで大きな災害に見舞われました。復興に向け多くの人達が応援に駆けつけ、被災者を励ました。ラグビーワールドカップ、釜石でのカナダチームのボランティア活動には胸をうたれました。彼らは、台風のため試合中止となり、無念の最下位決定にもかかわらず、その後も釜石に留まり泥かきなどのボランティア活動に参加してくれました。日本中は元より、海外でも称賛され、我々の目を熱くさせてくれました。人と人、心と心の繋がりを胸に焼き付け、この感動をこれから大事にしていきたいものです。

今号はシルバー人材センターの活動の様子を、仕事、趣味、ボランティア等を含め幅広く紹介しました。「自主・自立、共働・共助」の理念に基づき、地域の皆様に貢献できるよう努めて参ります。

広報委員長 佐々木征記